

**第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表**

所管	環境	局	環境都市推進	部	環境政策	課
項目	1-4	支援事業の活用による堺エコロジー大学運営事業の経費削減				
実施内容	「瀬戸内オリーブ基金」や「大阪湾環境保全普及啓発支援事業」、「瀬戸内海の『里海づくり』支援事業」など、助成金や物品の支給等の支援事業を活用し、事業に係る経費の削減を図る。					
目標	各種支援事業の積極的活用による事業経費の削減 (平成28年度追記)					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
		支援事業の調査、申請、活用				
進捗状況 (実績・見込)	26年度	27年度	28年度	29年度		
		瀬戸内オリーブ基金 助成 ● 瀬戸内海環境保全協会 物品支給 ● 大阪湾環境保全協会 物品支給 ●	大阪府消費者行政推進 事業補助金 ● 瀬戸内海環境保全協会 物品支給 ● 大阪湾環境保全協会 物品支給 ●	瀬戸内オリーブ基金 助成 ● 瀬戸内海環境保全協会 物品支給 ● 大阪湾環境保全協会 物品支給 ●	瀬戸内海環境保全協会 物品支給 ○ 大阪湾環境保全協会 物品支給 ○	
数値目標	26年度	27年度	28年度	29年度		
	見込	-	-	-	-	
実績	-	-	-	-		
実績	28年度 ・平成28年度は瀬戸内オリーブ基金から、380千円の寄付金 ・瀬戸内海環境保全協会から、108千円相当の物品支給 (プラスチックピンセット、ルーペ等) ・大阪湾環境保全協議会から、30千円相当の物品支給 (魚網、長靴、水質調査パックテスト等)					
単年度の 効果額見込 及び実績	26年度	27年度	28年度	29年度		
	見込	0.5 百万円	0.5 百万円	0.5 百万円	0.5 百万円	
実績	0.6 百万円	0.2 百万円	0.5 百万円			
評価 28年度	B	課題	大阪府消費者行政推進事業助成金の助成は新規・拡充事業に対してのみ助成のため平成27年度限りの助成となった。			
	B	改善策	平成28年度は瀬戸内オリーブ基金が再び採択されたが1年限りで平成29年度の採択はない。他の助成事業等を調査し、活用できないか検討する。			
評価基準	A: 目標を上回って達成 B: 目標を概ね達成 C: 未達成					
備考						